

防災行政無線

放送内容が電話で確認できます。

自動応答電話 ☎286-0888



交通安全ワンポイントアドバイス

自転車にも必要

自転車損害賠償責任保険加入の勧め

自転車による事故は、年々減少してはいますが、自転車性能の向上による高速化や、スマートフォンを使用しながらの運転などの交通ルール違反による、自転車と歩行者の死亡・重傷事故が問題となっています。

それに伴い、自転車事故の損害賠償額も高額化し、数千円から1億円近くの賠償額となるケースもあります。

このような状況でも、自転車

損害賠償責任保険などの全国加入状況は、平成29年で約60%

となっていて、未加入の人がいる状況です。この機会に自身や家族の自転車の保険について確認してみたいかがでしょうか。

自転車保険は、自転車事故専用保険だけでなく、自動車保険、火災保険、傷害保険の特約や、会社などの団体保険で加入できる場合もありますので、詳しくは各保険会社に尋ねてください。

☎危機管理課 危機管理係 ☎286・3210

地域安全ニュース

みんなで防犯

夏場に増えやすい犯罪

夏場に増えやすい犯罪を知っていますか？

この時期は、自転車盗、色情狙い(ペランダなどに干している下着を盗む犯罪)などが、例年増加しています。

また、夏休みで長期不在宅や深夜外出などが増えることから、空き巣、車上狙い、強制わいせつなどの被害増加も考えられますので、しっかり防犯対策を

て被害を防止しましょう。

防犯対策で被害の未然防止

- ◎鍵かけの徹底
- ◎自宅や車両に貴重品などを置きっぱなしにしない
- ◎下着などは外から見えないところに干さない
- ◎夜間は明るく人通りの多い道を通る

☎御船地区防犯協会連合会 御船警察署

☎282・1110

かしこい消費者

判断力の衰えに備え

成年後見制度を「存じですか？」

高齢になるにつれ、認知症などにより判断能力が低下し、適切な財産管理が困難になることがあります。

このような場合に、不利益を被らないようにする制度として、2種類の成年後見制度があります。

1つは、本人の判断能力が低下した時点で、家庭裁判所が援助を行う人を選任する「法定後見」の制度です。

あと1つは、「任意後見」とい

われる制度で、判断能力がある間に、将来どのような援助を受けるかを、本人が契約で定めておくことができます。

法定後見、任意後見のいずれも、法的な手続きおよび費用が必要となります。

詳しくは、熊本県弁護士会、または、包括支援センターなどにご相談ください。

☎上益城広域消費生活相談室(危機管理課 危機管理係) ☎286・3210

防災・減災トピック

鳴ったら対応を

緊急速報メール(エリアメール)とは

緊急速報メールとは、携帯電話事業者が無料で提供するサービスで、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報などが、回線混雑の影響なく、特定エリア内の対応端末(携帯電話など)に一斉に配信されるものです。

事前の申し込みなどは不要で、対応端末であれば受信することが

できます(一部、受信するために設定が必要な機種もあります)。また、緊急速報メールの受信に、受信料や情報料は必要ありません。

※基地局などの関係により、隣接する地域の情報を受信する場合があります。また、緊急速報メールが届かない場合は、各自で携帯電話事業者を確認してください。

☎危機管理課 危機管理係

☎286・3210